

# まちかどニュース

市内各地の最近の話題や  
名所・旧跡を紹介します。

市内の身近な情報は、栃木市公式Twitterへ  
[https://twitter.com/Tochigi\\_City\\_01](https://twitter.com/Tochigi_City_01)



## 卒業生の門出を祝って

3月11日(木)に、西方地域内の小中学校を卒業する児童生徒のために、まちづくり実働組織「にしかたわくわく隊」による花火の打ち上げが行われました。コロナ禍で各種学校行事が中止や縮小となってしまった小中学生の思い出になるようにと、75発の花火が打ち上げられ、卒業生の門出を祝いました。



▲春の夜空を飾る打ち上げ花火



▲製作したひな人形の発表

▶かわいいおひな様が  
できました!



ひなまつり会を開催しました!  
3月3日、いわかね保育園において「ひなまつり会」が開催されました。  
ひなまつり会には、0〜5歳児が参加し、先生からひなまつりの由来や人形の説明がありました。続いて、年齢に合わせて製作したひな人形を発表し、お歌やクイズを楽しみました。

## 赤麻古墳

赤麻古墳の横穴式石室は、古くから「赤麻の石室」として人々から親しまれている。石室は割石積みで全長4.15m、奥壁付近高さ2m、幅1.77m、閉塞部付近高さ1.57m、幅0.77mの規模を持つ。江戸時代初期に発見され、奥壁には大きな一枚石があり、記号らしきものが刻まれている。石室内から金銅製太刀、耳環、菅玉、切子玉、雲珠、辻金具、轡、鏡板などが出土している。



▲赤麻古墳の外観



◀専用駐車場もあります

## 足利応援マルシェ in 栃木

3月21日に、地域おこし協力隊 遠藤さんの主催により、足利山林火災のチャリティイベントが開催されました。飲食や物販など9店舗が出店し、出店料と売上の一部は、後日、足利市の山林復旧のために寄付されました。また、栃木市消防本部と危機管理課が防災ブースを設け、近くで山林火災が発生した場合、私たちの暮らしにどのような影響があるのか、どう行動すれば良いのかを学ぶコーナーを開催しました。マルシェを楽しみながら、火事、水害、地震など、防災について改めて考え、備える機会となりました。



▲雨でもマルシェを楽しむみなさん

消防士による講話や消火器具の体験も▶



## ふるさとの原風景「麦踏み」

2月の寒空の下、田村律之助顕彰会による昔の農機具を使った麦踏みが行われました。日頃から目にする麦畑の風景は、1906年にビール麦の契約栽培が始まってから、大平のふるさとの原風景として世代を越えて親しまれています。この100年以上続くビール麦の契約栽培は1867年水代村大字西水代(現・栃木市大平町西水代)で生まれ、明治・大正時代に農業の指導者として活躍した偉人、田村律之助の功績によるものです。



▲ローラーによる麦踏み



ビール麦(二条大麦)の苗の  
の生育状況を確認しています

ご実家や相続で受け継いだ  
大切な不動産が『負の資産』になる前に

# 土地・建物 売って下さい!!!

買取・仲介 どちらでもOK!



お客様の  
声



土地と築40年の実家を相続で引き継ぎ3年ほどそのままになっていて、草むしりや掃除など管理が大変でした。  
今住んでいる自宅もあるし困っており…壊したほうが良いのか、そのままでも売れるのか…分からないことが多かったのですが相談しました。色々な方法を丁寧に説明していただき、家族と相談した結果、買い取っていただき助かりました。

ご相談は下記の「総合受付」  
まで、お気軽にどうぞ!

ご希望の方にWEBを使用した非対面式の相談も可能です。詳しくは下記までお問合せ下さい。



とちぎ未来開発(株)

営業時間  
AM9:00~PM6:00  
定休日/毎週水曜日

総合受付  
0282-24-5687

〒328-0075 栃木県栃木市箱森町36-17 <http://tochimira.co.jp>

とちぎ未来開発 検索

土地建物取引業/栃木県知事免許(第4967号) (社)全国宅地建物取引業協会加盟  
(社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 (社)栃木県宅地建物取引業協会加盟